

原子力施設等におけるトピックス
(令和元年6月10日～6月16日)

令和元年6月19日
原子力規制庁

○令和元年6月10日～6月16日の間に発生した以下の法令報告事象に該当する事案は、下表のとおり。

- 原子炉等規制法第62条の3又は放射線障害防止法第31条の2に基づく報告事案(発生に係る報告に限る)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
			該当無し	

○主要な原子力事業者(*)の原子力事業所内で令和元年6月10日～6月16日の間に発生した以下に該当する事案は、下表のとおり。

- 保安規定に定める運転上の制限から逸脱した事案
- 原子炉等規制法第62条の3に基づく報告事項に該当しないが安全確保に関する事案で、事業者がプレス公表したもの

*……原子力発電所を所有する電気事業者、日本原子力研究開発機構及び日本原燃(株)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
6月12日	国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構	高速増殖原型炉 もんじゅ	高速増殖原型炉もんじゅの施設運用上の基準の逸脱及び 逸脱からの復帰について	・施設運用上の基準逸脱 12日16時13分 (保安規定34条、60条) ・逸脱からの復帰 12日16時42分

<参考> 海外の原子力施設におけるトピックス
該当無し

令和元年 6月 12日
国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構
敦賀事業本部

高速増殖原型炉もんじゅの
施設運用上の基準の逸脱及び逸脱からの復帰について

発生日時	令和元年 6月12日(水) 16時13分
発生場所	高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉補助建物 等
状況	<p>6月12日(水) 15時57分頃、点検のため、一般計装き電盤D-2への給電をバックアップ電源から通常電源への切り替え作業を行っていたところ、切り替えができず停電が発生し、炉外燃料貯蔵槽のナトリウム漏えい監視機能の喪失を確認したことから、16時13分、原子炉保安規定第34条に定める施設運用上の基準の逸脱を宣言しました。また、炉外燃料貯蔵槽の液位及び温度の監視機能の喪失を確認したことから、16時20分、原子炉保安規定第60条に定める施設運用上の基準の逸脱を宣言しました。</p> <p>その後、16時36分、一般計装き電盤D-2への給電をバックアップ電源に切り替え、炉外燃料貯蔵槽の温度、液位及びナトリウム漏えいの監視機能の復旧を確認したことから、16時42分、原子炉保安規定第34条及び原子炉保安規定第60条に定める施設運用上の基準の逸脱からの復帰を宣言しました。</p>
環境への影響	本事象による環境への影響はありません。
原因	点検中の停電
備考	